

1993 年 6 月号と 2003 年 5 月号 ～20 年前と 10 年前の「天文教育」～

松村雅文（編集委員会）

1. はじめに

20 年前や 10 年前は、「天文教育」誌にはどんな記事が掲載されていたのでしょうか。今回は 1993 年 6 月号[1]と 2003 年 5 月号[2]を見てみましょう。1993 年は、4 回、会誌が発行されましたが、その発行月はやや変則的で、3 月、6 月、7 月、12 月でした。そのため、1993 年については 6 月に発行されたもの（No.12）を取り上げます。今回も、私の手許にある紙媒体の会誌と、当会のウェブページ[5]の情報を使いました。

なお、前々回[4]や前回[5]では、支部会や観望会等の報告は省略しましたが、今回は含めてみました。報告等にも、当会や会誌の特徴が読み取れるように思ったからです。一貫性が無くて申し訳ないところです。

2. 20 年前：1993 年 6 月号

図 1 は、20 年前（1993 年 6 月発行、No.12）の「天文教育普及研究会回報」（「天文教育」の旧称）の表紙です。この号の主な記事は、次のようなものでした。

- (1) 原著論文：フラッシュ効果（太陽効果）：星とその動き学習の問題点 山田幹夫
- (2) 原著論文：美保関隕石の軌道について 曾和俊英
- (3) スペクトル系列の記憶法 佐藤明達
- (4) 「太陽観測会」の実践報告 菅原 賢
- (5) 第 13 回関東地区研究集会報告 高松 泉
- (6) 第 5 回近畿地区研究集会報告 横尾武夫
- (7) 第 3 回九州地区研究集会報告 宮脇亮介
- (8) 「学習指導要領」WG の活動報告 鈴木文二

- (9) 昨年度の天文分野入試問題紹介 半田 孝
- (10) 公立天文台 WG からの報告 黒田武彦
- (11) 楽しい望遠鏡講座のススメ 浅田英夫
- (12) 天体観望会ガイドブックが出版されます 観望会 WG
- (13) 「教育のためのプラネタリム」制作について 山田 卓
- (14) 学校教育・社会教育の一環として全国星空継続観察への参加をお願いします 香西洋樹・大友 哲
- (15) 会則及び会則の細則の改定案
- (16) 天文教育普及研究会 1992 年度活動報告 磯部琇三
- (17) 1993 年度役員選挙結果
- (18) 1993 年度選挙について
- (19) 第 7 回天文教育研究会のご案内（第 2 報）

(1)は、小学校の教科書等では「太陽の動きは南天の星の動きに似ている」とされるが、季節によって太陽の位置（赤緯）が異なり、夏などでは必ずしも南天の星の動きには似ていない、もっと丁寧な説明が必要である、という内容でした。

(2)は、1992 年 12 月 10 日に落下した、美保関隕石の軌道について求めたもので、公転周期が約 4 年の天体であったとのこと。この隕石に似たような軌道の小惑星があるとのこと。

他にも、色々と報告や紹介がなされています。なかでも目を引くのは、(9)“昨年度の天文分野入試問題紹介”であり、高校や大学の入試問題の分析や解説がなされています。このような記事は、最近は見かけません。入試問題については、会員の中にも（恐らく？）関

係者がいると想像されます。このため、なかなか扱いにくいだろうと思われそうですが、果敢に挑戦されていました。

(5) FITS 画像を利用した教育の効果 五島正光

(6) HST 画像を用いた中学生の HR 図作り

田中善洋・縣 秀彦・小池邦昭

◎実践報告

(7) 「フラムスチード天球圖譜」と「Atlas Célste de Flamstéed」について 藤原智子

◎連 載

(8) 「天文史跡めぐり」【5】 関東地方の天文史跡めぐり 松村 巧・松尾 厚

(9) 「シネマ天文楽」【2】 ライトスタッフ

福江 純

(10) 「天文学への道」第2回 西浦慎吾さん

富田晃彦

(11) 「宇宙を学べる大学」【7】 甲南大学理工学部物理学科・大学院自然科学研究科

梶野文義

(12) 「宇宙を学べる大学」【8】 山口大学理学部自然情報科学科物理学教室 藤沢健太

(13) 星クラブ【12】 同志社香里高校天文部の紹介 本田輝政

(13) 星クラブ【13】 京都市立堀川高等学校・自然科学部の活動 中山 浩

(14) 今月のプログラム【6】 「やまねこランドへのお誘い」ーももんがー 蓮井 隆

(15) 今月のプログラム【7】 「やまねこランドへのお誘い」ーQ & A Nanjaraー 蓮井 隆

(16) 読者の欄

◎報告

(17) ジュニアセッション報告 篠原秀雄

(18) 関東支部会報告 縣 秀彦・篠原秀雄

◎情報コーナー

(19) 第17回天文教育研究会のご案内(第2報) 綾仁一哉

(20) 情報コーナー・天文教育ヘッドライン

天文教育普及研究会			
回 報 No.12			
Society for Teaching and Popularization of Astronomy			
代表世話人 磯部博三		目 次	1993年6月10日
世話人		目 次	頁
水野孝雄 黒田武彦 鈴木文二 小田嶋茂良 沢 武文 中村泰久	1	原著論文：フラッシュ効果（太陽効果）	山田幹夫 2
	2	星とその動きの学習の問題点	
	3	原著論文：英保開限石の軌道について	曾和俊英 7
	4	「太陽観望会」の実践報告	佐藤明達 12
	5	第13回関東地区研究会報告	菅原 賢 14
	6	第5回近畿地区研究会報告	高松 晃 17
各地の世話人 宮脇亮介（九州） 田辺健彦（中国） 山口信之（四国） 横尾武夫（近畿） 沢 武文（中部） 水野孝雄（関東） 中村泰久（東北） 奥田 幸（北海道）	7	第3回九州地区研究会報告	宮脇亮介 20
	8	「学習指導要領」WGの活動報告	根岸 隆 20
	9	観望会WG活動報告	鈴木文二 21
	10	昨年度の天文分野入試問題紹介	半田 孝 22
	11	公立天文台WGからの報告	黒田武彦 28
	12	楽しい観望会WGのススメ	黒田武彦 29
事務局 東京都三鷹市 大沢2-21-1 国立天文台 天文情報 普及室内 天文教育 普及研究会	13	天体観望会ガイドブックが出版されます	観望会WG 32
	14	「教育のためのプラセチウム」制作について	山田 卓 33
	15	夜空の輝きに関するWGより	菅原 賢 35
	16	会則及び会報の編纂の改訂案	磯部博三 37
	17	天文教育普及研究会1992年度活動報告	磯部博三 38
	18	1992年度決算報告書	39
会費の振込み先名 郵便振替 口座番号 東京2-703372 天文教育 普及研究会	19	1993年度予算案	40
	20	1993年度役員選挙結果	41
	21	1993年度選挙について、1993年と役員について	42
	22	第7回天文教育研究会のご案内（第2回）	43

図1 1993年6月号の表紙

3. 10年前：2003年5月号

次に、10年前の2003年5月号（図2）を見てみましょう。この号の総ページは、93ページもありました。

◎特集 「すばる」や「ハッブル」を使いこなせ！（関東支部報告から）

(1) すばるプロポーザルへの道ー教育利用をめざして 畠 浩二

(2) 「すばる専門委員会」に出席して 鈴木文二

(3) 研究用アーカイブ画像の教育利用 洞口俊博

(4) HST 画像を利用した球団星団の年齢推定の練習 原 正

最近出版された天文関連書

- (21) 事務局からのお知らせ
 (22) 連載 表紙絵・表紙の言葉 坂元 誠
 (23) ちょっと気になる天文用語 福江 純

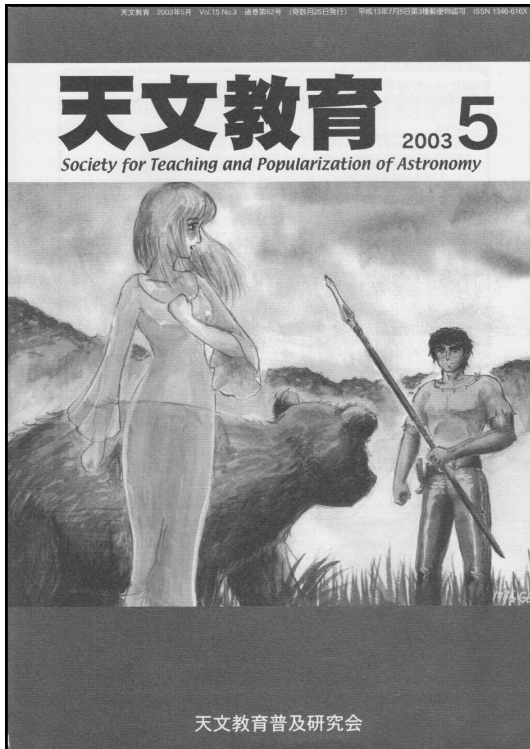


図 2 2003 年 5 月号の表紙

2003 年 3 月号にも、2002 年 12 月の関東支部会の報告として、特集“「すばる」や「ハッブル」を使いこなせ!”がありました([5]で報告)が、2003 年 5 月号にも、第 2 弾として続きが掲載されています。HR 図作りや球状星団の年齢推定など、具体的な実践報告等が掲載されています。また、すばる専門委員会に出席して、すばる望遠鏡の教育利用の重要性を議論し、「可能な範囲で継続して検討する」ということになった、という画期的な報告もされています。当時の盛り上がりを感じられます。

事務局のお知らせの中に、サンシャインプ

ラネタリウム(池袋)の閉館(2003 年 6 月)について、東京都豊島区長あてに会長名で、存続の要望書(2003 年 4 月 4 日付け)が出されたことが報告されています。実際に、旧プラネタリウムは閉館されたものの、新たに 2004 年 3 月に「コニカミノルタプラネタリウム満天」が開業されました。要望書が果たした役割や当会の働きかけの意味は、大きかったと思われます。

事務局のお知らせには、「天文教育フォーラムの今後について」の文章がありました。1991 年から開催されている「天文教育フォーラム」(日本天文学会との共催)は、今や天文関係者にとっては伝統的な行事の一つですが、2003 年頃には存続自体が議論になっていました。長いスパンで物事を見ると、色々なことが起こることが判りますね。

文献等

- [1] 「天文教育普及研究会」No.12, 1993 年 6 月号 (vol.5 No.2 に相当)
- [2] 「天文教育」2003 年 5 月号 (vol.15 No.3)
- [3] 天文教育フォーラムのウェブページ
<http://tenkyo.net/forum.html>
- [4] 松村雅文(2013)「天文教育」2013 年 1 月号 (vol.23 No.1) 50-52
- [5] 松村雅文(2013)「天文教育」2013 年 3 月号 (vol.23 No.2) 30-32

松村雅文